



# 英語教育支援事業



ALTの授業の様子（イメージ）

## 総事業費

31,723千円

## 寄附目標額

15,000千円

## 数値目標

全国標準学力検査（NRT）の得点率が  
全国平均を超えた児童・生徒割合（英語）  
100%

## 外国語教育の推進により、異文化理解・多文化共生をめざす

新学習指導要領により、外国語教育の充実を図るため、小学校における、中学年の「外国語活動」、高学年の「外国語科」が取り入れられ、英語学習の授業時数が増加しました。また、妙高市は日本有数のウィンタースポーツと温泉観光の町、近年、妙高高原地区を中心にインバウンドが急増するとともに、妙高市で生活する外国人が増加しています。

このような状況から、外国語教育に対する支援体制の構築や実生活に役立つ「使える英語力」の習得、地域を挙げて「おもてなしの心」で接するための国際的な理解が必要です。妙高市がグローバル社会に対応し、国際感覚を身に付けた地域となるために、幼保・小・中の一貫した外国語教育を推進します。

### 重点的な取組

#### （１）ネイティブな英語表現に触れる機会を増やすためのALTの増員

- ・小規模特認校の新井南小学校への重点的配置
- ・新井南小学校以外の市内小学校への配当時間拡大
- ・ひまわり保育園、妙高高原こども園での英語活動支援

#### （２）実践的英語力を測るスコア型テストの導入

- ・高校での採用が進んでいるGTECを全中学校2年生と新井南小学校6年生に導入
- ・4技能別絶対評価により生徒自身の実力の診断と、4技能別の結果をもとにした指導者による授業改善